

令和6年度松本市農業再生協議会第1回通常総会

令和6年6月17日（月）

～6月28日（金）

【書面表決】

内 容

1 協議事項

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算報告（監査報告）について

2 その他

今後の日程について

松本市農業再生協議会委員名簿

令和6年6月7日現在

	役 職	氏 名	役 職 名	備 考
1	会長	田 中 均	松本ハイランド農業協同組合代表理事組合長	
2	副会長	宮 澤 清	あづみ農業協同組合代表理事組合長	新
3	副会長	田 中 悦 郎	松本市農業委員会会長	
4	副会長	宮 之 本 伸	松本市副市長	
5	監事	河 野 徹	松本市農業委員会農業振興委員長	
6	監事	堀 寿 彦	長野県農業共済組合松塩筑支所支所長	
7	委員	—	松本市町会連合会副会長	選任しない方向で調整
8	委員	濱 幾 洋	島内地区農業再生協議会会長	新
9	委員	横 林 和 俊	中山地区農業再生協議会会長	新
10	委員	小 野 靖 彦	島立地区農業再生協議会会長	
11	委員	手 塚 尚 典	新村地区農業再生協議会会長	新
12	委員	田 中 住 人	和田地区農業再生協議会会長	
13	委員	古 畑 英 俊	神林地区農業再生協議会会長	
14	委員	岩 垂 貞 義	笹賀地区農業再生協議会会長	新
15	委員	本 沢 岳 洋	芳川地区農業再生協議会会長	
16	委員	戸 田 豊 則	寿・内田地区農業再生協議会会長	
17	委員	大久保 善也	岡田地区農業再生協議会会長	
18	委員	赤 木 隆 泰	里山辺地区農業再生協議会会長	新
19	委員	川 上 清 志	今井地区農業再生協議会会長	
20	委員	小笠原 寛	入山辺地区農業再生協議会会長	
21	委員	柳 沢 昌 一 郎	本郷地区農業再生協議会会長	新
22	委員	藤 松 正 之	四賀地区農業再生協議会会長	新
23	委員	奥原 二美人	奈川地区農業再生協議会会長	
24	委員	二 村 恵	松本市梓川営農支援センター会長	
25	委員	百瀬 明	波田地区農業再生協議会会長	新
26	委員	熊 谷 吉 孝	旧市地区農業再生協議会会長	
27	委員	玉 井 義 朗	ベイクックコーポレーション株式会社	
28	委員	上 條 信 太 郎	中信平土地改良区連合理事長	
29	委員	吉 田 利 幸	松本ハイランド農業協同組合稲作連絡協議会会長	
30	委員	窪 田 英 明	松本市農業委員会会長代理	
31	委員	中 川 敦	松本市農業委員会情報・研修委員長	
32	委員	根 津 和 子	まつもと農村女性協議会会長	新
33	委員	古 畑 英 俊	神林集団営農組合組合長	兼任N o 13
34	委員	太 田 沖 彦	農事組合法人横沢ファーム代表理事組合長	
35	委員	青 木 道 夫	農事組合法人内田営農代表理事	
36	委員	小 山 紀 雄	日穀製粉株式会社代表取締役社長	
37	委員	中 澤 徹 守	松本地域耕作放棄地対策協議会会長	新
オブザーバー		寺 戸 久 美 子	松本農業農村支援センター地域第一係課長補佐	
オブザーバー		木 間 秀 一	関東農政局長野県拠点総括農政業務管理官	新
オブザーバー		横 井 陽	関東農政局長野県拠点農政業務管理官	

1 協議事項

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算（監査報告）について

令和5年度事業報告書

1 事業概要

国は、農政の基本理念として「食料の安定供給の確保」、「農業の有する多面的機能の発揮」、「農業の持続的な発展とその基盤としての農村の振興」を掲げています。

米政策では、「需要に応じた米の適正生産の推進」、「水田における高収益作物等への転換と本作化」を図るため、水田のフル活用や経営所得安定対策等を着実に実施することとしています。

当協議会においては、これらの状況やコロナ禍等による情勢の変化を踏まえつつ、国や県の支援施策を積極的に活用して、主食用米の適正生産や水田農業の体質強化、中核的農業経営体への農地の集積等、松本市の農業・農村の振興に向けて、関係者が一丸となって取り組みを行いました。

2 具体的な推進方策

関係機関や関係団体等と連携し、次の取り組みを行いました。

(1) 経営所得安定対策等の推進

説明会の開催やチラシの配布等により、農業者に対して制度の趣旨や内容の周知を図り、経営所得安定対策を推進しました。

(2) 経営所得安定対策交付金の活用

水田・畑地を活用した作物の生産振興を進めるとともに、各種加算措置や関連する施策を活用し、農業者の経営安定に向けた取り組みを支援しました。

ア 水稻

生産数量目安値を遵守するため、地域間調整及び農業者間調整を活用して、需要に応じた米づくりを推進しました。

イ 水田を活用した戦略作物等

戦略作物（麦、大豆、飼料作物、加工用米、新規需要米等）や地域振興作物の生産拡大を推進しました。

ウ 畑作物

麦・大豆・そばの生産拡大を推進しました。

(3) 担い手の育成

ア 認定農業者・集落営農組織の育成

地域農業の中核的な担い手を育成するため、農業者の経営改善に向けた取り組みを支援しました。

イ 新規就農者の確保・育成

将来、地域農業を担う農業者を確保・育成するため、就農相談や農業研修等の取り組みを推進しました。

ウ 農地の利用集積

各地区で実質化された人・農地プランに基づき、人・農地プランに位置づけられた中心となる経営体への農地の利用集積を推進しました。

(4) 耕作放棄地対策

農業者間の利用権設定等を支援し、耕作放棄の防止や遊休農地の有効活用を推進しました。

(5) 水田農業経営確立推進指導事業（転換作物緊急拡大支援事業）

主食用米から飼料用米へ作付転換した農業者に対して支援を行いました。

(6) 化学肥料低減定着対策事業

国の肥料価格高騰対策事業の一環として、化学肥料の2割低減の定着に取り組む農業者等を対象に堆肥等の利用拡大に必要な掛かり増し経費に対して支援しました。

(7) 畑地化支援事業

今後、5年間で一度も水稻を作付けしない水田については水田活用の直接支払交付金の対象外とされるため、地区説明会の開催等を行い、畑地化に向けた取り組みを支援しました。

3 事業実施状況

(1) 経営所得安定対策交付金交付状況

交付金の種類	交付金額 (円)	交付者数 (経営体)
水田活用の直接支払交付金	486,177,809	796
畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）	465,421,321	
計	951,599,130	

(2) コメ新市場開拓等促進事業

作物名	取組者数 (経営体)	取組面積 (㎡)	契約数量 (t)	助成額 (円)
新市場開拓米	12	111,643	72.57	4,444,000
加工用米	20	148,328	96.24	4,428,000
計	延べ 32	259,971	168.81	8,872,000

(3) 畑地化促進事業

作物名	取組者数 (経営体)	畑地化支援 助成額 (円)	定着促進支援 助成額 (円)
高収益作物	101	76,702,500	10,051,000
畑作物	3	3,010,000	430,000
計	延べ 103	79,712,500	10,481,000

(4) 水田農業経営確立推進指導事業（転換作物緊急拡大支援事業）

内容	取組主体数 (経営体)	R5 対象面積 (㎡)	補助金 (円)
県内向け飼料用米	1	6,400	16,000
大豆	6	214,400	1,033,500

(5) 化学肥料低減定着対策事業

内容	申請者数 (件)	散布堆肥数量 (t)	取組面積 (ha)	補助金 (円)
堆肥等の利用拡大支援	74	1894.85	81.11	7,579,400

4 会議の開催

(1) 総会

実施日	内容等
令和5年 6月21日 ～6月30日	第1回通常総会（書面表決、表決書提出委員33名） ・令和4年度事業報告及び収支決算（監査報告）について ・今後の日程について
令和6年 2月5日	第2回通常総会（松本市役所大会議室、出席委員31名、事務局16名） ・令和5年度経営所得安定対策交付金交付申請状況について ・令和5年度主食用米の適正生産の状況について ・令和6年産主食用米の生産数量目安値の提示について ・水田農業経営確立推進指導事業について ・内部監査報告 ・令和5年度補正予算（案）について ・令和6年産主食用米の適正生産（案）について ・令和6年度事業計画（案）について ・令和6年度収支予算（案）について

(2) 地区事務局長会議

実施日	内容等
令和 5 年 5 月 16 日	第 1 回会議（Web 会議） ・ 令和 5 年度経営所得安定対策交付金申請手続きについて ・ 令和 5 年度水稻作付面積の仮集計について ・ 令和 5 年度経営所得安定対策等推進事務費（地区委託費）について ・ 令和 5 年度水田現地確認の実施について ・ 水田活用の直接支払交付金に係る交付対象水田の整理について ・ 経営所得安定対策交付対象面積の確定スケジュールについて ・ 令和 5 年度水田営農計画書について
10 月 16 日	第 2 回会議（Web 会議） ・ 営農計画書の様式変更について ・ 「5 年間の水張りを困難とする課題」の集約について ・ 水田活用の直接支払交付金の見直しについて
令和 6 年 1 月 17 日	第 3 回会議（Web 会議） ・ 令和 5 年産主食用米の適正生産の状況 ・ 令和 6 年産主食用米の生産数量目安値の提示について ・ 令和 6 年産主食用米の「米の適正生産」について ・ 令和 6 年度水田（畑地）営農計画書の配布回収について ・ 令和 5 年度経営所得安定対策等推進事務費の実績報告について ・ 畑地化促進事業について ・ 畑作物産地形成促進事業及びコメ新市場開拓等促進事業について ・ 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）について ・ 水田活用の直接支払交付金に係る見直し等について ・ 松本市肥料価格高騰緊急対策について

(3) その他会議

実施日	内容等
令和 6 年 1 月 9 日	認定方針作成者会議（Web 会議） ・ 令和 5 年産主食用米の生産数量目安値について ・ 令和 5 年産主食用米の作付実績について ・ 令和 6 年産主食用米の生産数量目安値の提示について ・ 令和 6 年産主食用米の松本市の生産数量目安値（案）について ・ 令和 6 年産主食用米の各農業者への生産数量目安値の提示ルール（案）について ・ 今後の日程について

5 水田現地確認

- (1) 営農計画書、コメ新市場開拓等推進事業、畑地化促進事業の現地確認は、タブレット端末により市農政課職員が実施しました。

ブロックローテーション実施圃場、一部大規模農家については、農協職員が現地確認を実施しました。

ア 期間

令和5年7月1日～7月31日（土日を除く20日）

イ 確認筆数

8,339筆（確認筆数にはブロックローテーションの圃場は含まない）

ウ 従事者数

延べ88人、44班（市内19地区、市外6市村）

6 水田台帳の整備

生産数量目安値（面積）の設定及び交付金算出の基礎資料は、水田営農計画書によるものとされていることから、水田台帳の整備（水田情報等の収集、整理、システム入力）を進めました。

- (1) 市内農地の貸借、譲渡、用途変更等及び経営者変更等の情報修正
- (2) 市外水田耕作者、市外水田所有者の情報修正

7 奈川地区における水田畦畔率の設定

交付対象水田の適切な管理に係る国からの要請を受けて、旧奈川村が実測により設定した水田本地面積の見直しを検討しました。

奈川地区農業再生協議会において、平均畦畔率を適用した水田本地面積の設定に切り替えることが承認されたため、平均畦畔率の適用案を作成しました。

令和6年度は農業者への事前周知を行い、令和7年度以降の適用を予定します。

1 令和5年度経営所得安定対策等推進事業収支決算書

松本市農業再生協議会

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

収入の部				
科目	予算額	決算額	比較	備考
委託料	6,170,000	5,756,054	413,946	不用額の発生に伴う減額
収入合計 (A)	6,170,000	5,756,054	413,946	
支出の部				
市協議会運営費	40,000	33,000	7,000	
雑費	40,000	33,000	7,000	口座振込手数料19地区分
地区協議会委託費	6,130,000	5,723,054	406,946	
委託料	6,130,000	5,723,054	406,946	不用額の発生によるもの
支出合計 (B)	6,170,000	5,756,054	413,946	
収支差額 (A - B)	0	0	0	

2 令和5度水田農業経営確立推進指導事業（転換作物緊急拡大支援事業）収支決算書

松本市農業再生協議会

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

収入の部				
科目	予算額	決算額	比較	備考
補助金	1,057,200	1,055,220	1,980	長野県松本地域振興局から
収入合計 (A)	1,057,200	1,055,220	1,980	
支出の部				
交付金	1,049,500	1,049,500	0	7経営体分
手数料	7,700	5,720	1,980	口座振込手数料
支出合計 (B)	1,057,200	1,055,220	1,980	
収支差額 (A - B)	0	0	0	

3 令和5度化学肥料低減定着対策事業収支決算書

松本市農業再生協議会

令和5年12月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

収入の部				
科目	予算額	決算額	比較	備考
補助金	7,000,000	7,705,020	△705,020	長野県肥料高騰対策事業協議会から
収入合計 (A)	7,000,000	7,705,020	△705,020	
支出の部				
補助金	6,800,000	7,579,400	△779,400	74件分
推進事業費	200,000	125,620	74,380	ドットインパクトプリンター借上料 口座振込手数料
支出合計 (B)	7,000,000	7,705,020	△705,020	
収支差額 (A - B)	0	0	0	

監 査 報 告

松本市農業再生協議会規約第28条の規定により、令和5年度事業実施状況及び会計を監査した結果、適正に執行されていたと認める。

令和6年5月16日

松本市農業再生協議会

監事

印

監事

堀 寿 新



2 その他

今後の日程について

時期	内容
6月～7月	・経営所得安定対策交付申請書確認事務 畑作物の直接支払交付金、収入減少影響緩和対策申請者分（6月末提出） 上記以外（7月末提出） ・水田現地確認 市：転作水田、営農計画書未提出者の水田 JA：ブロックローテーション実施水田等
9月～10月	・経営所得安定対策交付金支払 麦の面積払
12月	・長野県農業再生協議会松本地方部総会 令和7年産米の生産数量目安値提示 ・経営所得安定対策交付金支払 麦の数量払、そば・大豆の面積払
1月	・松本市農業再生協議会第2回通常総会 令和7年産米の生産数量目安値提示 令和7年事業計画等
2月	・令和7年度営農計画書配布
3月	・令和7年度営農計画書回収、営農計画書確認事務 ・経営所得安定対策交付金支払 そば・大豆の数量払、水田活用交付金、産地交付金

書 面 表 決 書

令和6年度松本市農業再生協議会第1回通常総会の議案について、次のとおり表決します。

議案	第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算報告（監査報告）について	
表決	賛成 ・ 反対	※左欄の賛成、反対のどちらかに○印をつけてください

【ご意見等】※自由記入欄

住所（所在地）

所属

役職・氏名

